

# ほっこり笑顔のジャガイモ掘り 〜第13回じゃがいもまつり〜



開場前の大行列



会場を盛り上げたジャグリングショー



親子で笑顔の掘り取り体験



詰め放題で袋いっぱいジャガイモ



あいさつする京田委員長



オープニングを飾った「Cheers GEM」

第13回じゃがいもまつりが4月28日、夢追い長島花フェスタ会場（町B&G体育館周辺）で開催され、町内外から約9000人の来場者が詰めかけました。

9時の開場を前に掘り取り体験の受付テント前には参加者が列をなしてにぎわい、オープニングセレモニーでは『Cheers GEM』のダンスと『ケ・アロハ』のフラダンスが披露されると会場は歓声に包まれました。同まつり実行委員長の鹿兒島いずみ農協、京田堤樹常務が「長島のおいしいジャガイモをどんどん宣伝してください」とあいさつし、開幕しました。

会場内の畑で行われた掘り取り体験には、親子連れを中心に多くの来場者が参加しました。鹿兒島市から家族で訪れ、初めてジャガイモ掘りをした森満咲々ちゃん（6歳）は「顔より大きなジャガイモがたくさん掘れた。フライドポテトにして食べるのが楽しみ」と笑顔で話しました。

そのほか、ジャガイモの無料配布や詰め放題ジャグリングショーなどが行われ、たくさんジャガイモを手に来場者からは笑みがこぼれていました。

## 相撲場解体のボランティア



ボランティアに参加した会員

4月5日、鷹巣相撲場の解体工事が（一社）鹿兒島県解体工事業協会出水支部のボランティアで行われました。

これは、同施設の老朽化や今後の利活用が見込めないことから、町が同協会に依頼し、長島地区会員4人と（株）ヒラヤマの従業員により解体されました。

鶴長親雄支部長は「今回に限らず、こうしたボランティア活動を続けていきたい」とあいさつしました。



解体工事の様子



あいさつする鶴長支部長